第２６回岩手県高等学校新人なぎなた大会

新型コロナウィルス感染症対策に関わるガイドライン

岩手県高体連なぎなた専門部

標記について、岩手県高等学校体育連盟事務局より示された「令和３年度岩手県高等学校新人大会開催にあたっての確認事項」の方針に則り、下記の通りガイドラインを定める。

１ 大会会場への入場者の制限について

大会に参加できる者は、以下のとおりとする。

（１）選手（エントリー以外の部員の入場は可とする）

（２）大会役員、競技役員

（３）引率者・部活動顧問（当該校教職員）

（４）監督（当該校学校長より依嘱された者を含む）

（５）外部指導者、外部コーチ（当該校学校長より依嘱された者）

（６）報道関係者、写真業者

（７）保護者（各家庭２名まで）

２ 参加者の健康チェック及び安全対策について

（１）上記１に該当する参加者は、「大会参加に関する確認書」（別紙１）を受付に提出すること。

（２）選手は必ず、保護者の同意を得ること。「参加同意書」（別紙２）を顧問に提出し、各学校で保存すること。

（３）大会期間中の行動については、各自記録をとっておくこと。

（４）手洗いは３０秒以上行い、アルコール等で手指消毒を実施すること。

（５） 三密（密閉・密集・密接）を避けること。

　 ※更衣室・休憩・待機スペース等は換気を徹底するとともに、入室時はゆとりを持った人数に配慮すること。

（６）対人距離を確保すること。

　 ※出来るだけ２ｍを目安にし、最低１ｍを確保するよう努力すること。

（７）大きな声で会話、応援をしないこと。

（８）つばやたんを吐く行為はしないこと。

（９）タオルは共用しないこと。

（10）スポーツドリンク等は回し飲みしないこと。

(11) 飲食物を手にする際は手洗い、手指消毒を行うこと。

(12) 飲食は周囲の人と距離をとって対面を避け、黙食とし、会話の際はマスクを着用すること。

(13) ゴミはビニール袋に入れ、決められた場所以外に捨てないこと。ゴミ捨て場が無い場合は、原則として各自持ち帰ること。

(14) 感染者あるいは濃厚接触者が出た場合、感染拡大の状況によっては、大会開催を中止する場合があること。

３ 競技について

（１）選手は、試合競技においては、マウスシールドを装着した面及び、マスク等の口を覆うものを着用すること。演技競技においては、白色の不織布マスクを着用すること。

（２）審判員は、マスクを着用して審判業務にあたる。

（３）上記（１）（２）以外の参加者については、常時マスクを着用すること。

（４）応援は声を出さず、拍手のみとする。

（５）開閉会式は、簡素化を図り実施する。整列の際は２ｍを目安にして間隔をとるよう指示する。

４　その他

（１）会場入口、控室入口、役員席付近にアルコール消毒を設置する。

（２）会場内は、換気を行う。

（３）競技用具（審判旗、タイマー、待機用の椅子等）、複数の参加者が触れる場所については、アルコール消毒を行う。

（４）会場設営は、密集を回避するため、一席分の空間を設ける。

（５）参加者に対し、手指消毒の徹底、ごみの持ち帰りの指示等、放送でアナウンスを行う。